

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	流域デジタルツインにおけるデータ連携技術に関する研究開発
業 務 概 要	<p>本委託研究は、流域デジタルツインの実証実験基盤である「流域治水デジタルテストベッド」の整備に必要な技術のうち、データ連携技術を対象として、</p> <p>①既存技術の調査・課題分析 ②データ連携に必要な諸機能の検討・試作 ③データ連携の仕様検討</p> <p>による研究開発を行うことを目的とする。令和5年度は、このうち、</p> <p>①既存技術の調査・課題分析 ②-1 データ連携に必要な諸機能の検討を実施する。</p>
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	<p>支出負担行為担当官 国土技術政策総合研究所長 佐々木 隆 茨城県つくば市旭1番地</p>
契約締結日	令和5年11月27日
契約業者名	建設技術研究所・富士通・PwCコンサルティング共同体
契約業者の住所	東京都中央区日本橋浜町3-21-1
契約金額（税込み）	¥29,986,000-
予定価格（税込み）	¥29,986,000-
随意契約によることとした理由	<p>本研究の実施に当たっては、国総研に十分な知見のない、データ連携技術に関する研究開発に必要な先進的かつ高度な知見等が必要であり、これらが研究の成果に密接に関係することから、研究所公募型方式により公募を行い、提出された研究計画について審査を行った。その結果、上記機関は、研究実施方針、研究実施体制、研究実施方法及び成果イメージを総合的に評価した結果、最も優れていることが確認されたことから、本委託研究を遂行するのに最もふさわしい機関であると判断された。</p> <p>以上の理由から上記機関を選定し、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定により、随意契約するものである。</p>
業 務 場 所	国土交通省国土技術政策総合研究所
業 種 区 分	
履 行 期 間 (自)	令和5年11月28日
履 行 期 間 (至)	令和6年3月29日
落 札 率	100.00%
再 就 職 の 役 員 の 数	
備 考	